



日本共産党文京区議会議員

まんだち幹夫 通信

2008年12月19日号 No.79

「みなさんをいつもまんやかに、

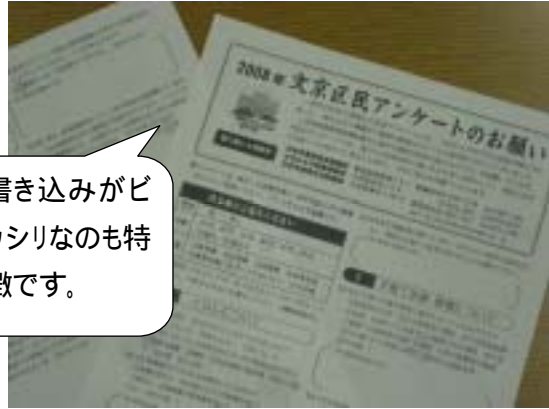
区議団控室：5803-1317（直通）

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



書き込みがビッシリなものも特徴です。

「区民アンケート」から聞こえる声、多くの願い

「子育ては終わったけど、娘夫婦を見てみると、大変な苦勞が思いやられる。助けてください！」

やはり、生活全般が大変になっているな

言いたいことがいっぱいあるのだな……とどう

の目を通してみての実感です。それは、先月末から続々と返信されてくる「08年文京区民アンケート」(日本共産党小竹ひろ子事務所区議団作成、全戸に配布中)です。

アンケートは小竹ひろ子事務所に毎日数十通が届き、すでに700通を超えています。

現在の生活は戦時中そのものです。増税されたら今の極少の年金では暮らしていけません(80歳代女性) 収入減、物価高で娯楽どころではない(30歳代会社員男性)など

と、高齢者

も現役世代もくらしの不安を訴えています。現時点での集計でも、「くらしが苦しくなつた」が約6割、「3年後の消費税増税に(きつぱり)反対」が

返信がすでに700通超える

5割とその傾向ははっきりしています。

また春日後楽園駅前再開発についての問いには、高層ビルはシックリだけでもうたさん「無駄なような気がしますが、緑地がほしいなど、反対・見直しが7割をこえています。

まだお寄せい

ただいてない方も、どことどこ

協力ください。

政治に必ず生かしていきます。



年末まであとわずか あちこちで餅つき

13日は礪川小学校でPTAと「礪川おやじの会」共催の餅つき(下写真)。私もスタッフのひとりとして参加、楽しみました。すでに十年以上続けている恒例行事で、学校の防災用可動式のバーナーもお借りして(点検を兼ねて?)行っています。今年は子どもの参加が多く、列をなしてつき、食べて、また今年は石臼で黄粉づくりの体験もあり好評でした。

翌14日は、小石川表町会の餅つきにお邪魔しました。雨天でしたが多くの方が参加して薪で蒸かすもち米はいいですね。つき手も返し手もさすがベテラン、おいしい餅がつきあがります。いい勉強になりました。



まんぢん日記

12日 定例の教育委員会の傍聴。

「区立小中学校の将来ビジョン」の案が決定されました。6月に統廃合計画が「廃案」され半年後に「統廃合」に含みをもった案がまた出てきました。みなさんの意見を寄せてください。

13日 朝から礪川小での「餅つき大会」へ。夜、町会の役員会。年末の夜警の件、また新年からのマンション建設にともない、町内の一道路を工事車両が逆走する説明を受けました。さらなる安全対策の説明が必要と感しました。

15日 夕方、地域後援会の事務局会議。ニュースの発行、新春の「七福神めぐり」(新年10日予定)、「新春のつどい」の計画など議論しました。